

算数オンライン塾 10月1日の問題 解説

(1)

$45=3\times 3\times 5$ ですから、約分できるのは $1\sim 44$ までの数のうち、 3 の倍数か 5 の倍数であり、 15 の倍数は重複します。

3 の倍数は $44\div 3=14\cdots 2$ で 14 個

5 の倍数は $44\div 5=8\cdots 4$ で 8 個、

15 の倍数は $44\div 15=2\cdots 14$ ですから、 2 個

$14+8-2=20$ 個です。

(答え) 20 個

(2)

$1, 2, 4, 7, 8, 11, 13, 14$ と 8 個該当しますから、この和は 60 です。

次は全部 15 多いので、 $60+15\times 8=180$

次は全部 30 多いので $60+30\times 8=300$

合計 $60+180+300=540$

$540\div 45=12$

(答え) 12